

早苗自治会学童見守り隊に北海道社会貢献賞

登下校見守り活動に尽力

上江別小と江別第一中の子供たちの登下校の見守り活動をしている「早苗自治会学童見守り隊」が、本年度の北海道社会貢献賞(交通安全有料実践団体)と北海道交通安全推進委員会会長表彰を受けた。 いずれも1月28日付。

同隊は2009年から活動を開始し、現在17名が所属している。

隊員たちは、子供たちの登下校時に横断歩道や交差点に立ち、交通事故や不審者による声掛け事案などの抑止に尽力。上江別小の新入学児童に向けた交通安全指導も行っている。

13年から18年に隊長を務めた種崎健さん(88)も交通安全功労者として、個人で同賞を受けた。

2月3日市役所を訪れた隊員ら6人は、後藤好人市長に受賞を報告。

種崎さんは「子供たちからのあいさつで、こちらも元気をもらっている。暑い日も寒い日も子供の安全のため、見守りを続ける」と力を込めた。

北海道新聞 2026年2月5日 14面 地域の話より

